

神奈川県競輪組合あり方検討委員会(仮称)の設置について

1 競輪事業の経緯と今後の見通し

(1) 経緯

- 昭和25年から神奈川県、横浜市及び横須賀市は、地方財政の健全化並びに各種産業の発展を目的として、自転車競技法に基づく競輪事業を主に花月園競輪場で施行してきた。
- 競輪事業は、高度成長期から安定成長期へと繋がる我が国の経済情勢を背景に、好調な売上を維持していたが、近年は、レジャーの多様化、バブル経済の崩壊などの影響を受け、売上の減少傾向に歯止めが掛からない状態が続いている。
- これを受けて、各主催者(県、横浜市、横須賀市)がそれぞれで行ってきた開催運営を一体化し、事務執行の効率化やスリム化による経費節減などを図るため、平成10年4月、県、横浜市、横須賀市を構成団体とする一部事務組合「神奈川県競輪組合」を設立した。
- そして、平成13年度以降、神奈川県競輪組合は、3次にわたる経営改善計画を策定し、これまで、専用場外車券売場の開設、臨時従事員の賃金見直し、全国初の包括委託の実施など、様々な経営改善策に取り組み、単年度収支の改善を図ってきた。

(2) 実績

競輪事業の地方財政への貢献としては、施行開始以来平成9年度までの約50年間に、1,300億円を超える規模の収益金を配分しており、県、横浜市及び横須賀市は各種施策事業に活用してきた。

(3) 近年の売上状況

しかしながら、バブル経済崩壊以降の長引く景気低迷、レジャーの多様化、ファンの高齢化等により売上、入場者数ともに減少が続く、競輪組合の設立以降、構成団体への繰出しはなく、地方財政への寄与といった本来の目的を果たすことが困難になってきている。

・神奈川県競輪組合決算収支等の推移 (億円、万人)

区分	H10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20見	
売上	売上①	415	367	278	421	257	310	225	216	306	179	164
	売上②	323	282	206	186	179	168	148	123	116	92	87
	②/日	3.6	3.4	2.6	2.3	2.3	2.1	1.8	1.5	1.5	1.3	1.3
収支	単年度						基金 3億円 均衡	基金 300万円 均衡				利益 確約 均衡
	実質	△8	△5	△13	△5	△6	△37	△37	△41	△43	△44	△44
入場者	87	72	58	56	53	50	46	43	39	37	30	

(注1)売上①は総売上高、②は特別競輪又は記念競輪を除く通常競輪のみの売上高

(注2)平成19年度までは決算、20年度は見込み(13, 15, 18は特別競輪実施年度)

【参考】売上高のピークは昭和63年度で913億円(11億円/日)→②2.3億円/日

(4) 今後の収益見通し

今後も、ファンの高齢化、固定化の傾向は続くものと見られ、かつ、全国的な公営ギャンブルからの客離れが進行する中においては、売上が伸びていかないことが想定され、収益的にもさらに厳しい状況が予想される。

・競輪事業売上高の推移(全国) (億円、万人)

区分	H3年度 (ピーク)	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
売上	19,553	9,831	9,150	8,774	8,610	8,400
1日当	5.0	2.8	2.7	2.6	2.7	2.7
入場者	2,745	1,212	1,073	979	862	814

2 神奈川県競輪組合あり方検討委員会(仮称)の設置

(1) 設置の理由

- 平成20年度は、薄暮開催日数の増などの売上振興策、職員の削減などの経費節減策など、様々な経営改善策に取り組み、累積赤字の削減を目指してきたが、主力の記念競輪が計画額を大きく下回り、年間での売上は前年度を下回る見込みとなっており、引き続き厳しい経営状況にある。
- そのような中、平成20年第2回神奈川県競輪組合議会において、管理者から「現在の経営状況や競輪界の状況等全体を把握したうえで、競輪組合の方向性、あり方についてきちんと結論を出すべき時期となっている」との答弁がなされた。
- また、平成21年度は、第3次経営改善計画の最終年度となるため、その取組状況の点検も含め、様々な観点から、競輪事業の今後のあり方について抜本的に検討するため、外部有識者による「神奈川県競輪組合あり方検討委員会」(仮称)を設置する。

(2) 検討事項

- 第3次経営改善計画の点検
- 経営改善の方策
- 経営見通しと今後のあり方 など

(3) 構成員(案)

学識経験者、弁護士、公認会計士(又は税理士) など

3 今後のスケジュール(予定)

- 平成21年4月 神奈川県競輪組合あり方検討委員会(仮称)の設置
 〃 神奈川県競輪組合あり方検討委員会(仮称)の開催(3~4回程度)
- 平成21年8月